

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月30日

上場会社名 株式会社paperboy&co. 上場取引所 大
 コード番号 3633 URL http://www.paperboy.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼経営管理本部長 (氏名) 久保田文之 (TEL) 03-5456-3021
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,016	-	175	-	178	-	107	-
24年12月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 108百万円(-%) 24年12月期第1四半期 -百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	81.05	80.43
24年12月期第1四半期	-	-

(注) 平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	3,317	1,545	46.6
24年12月期	3,375	1,615	47.9

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 1,545百万円 24年12月期 1,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	0.00	-	135.00	135.00
25年12月期	-	-	-	-	-
25年12月期(予想)	-	0.00	-	135.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,000	6.0	320	△8.2	320	△11.5	198	△4.5	149.21
通期	4,200	10.3	720	4.9	720	2.9	446	12.4	336.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 - 社 (社名) 除外 - 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年12月期1Q	1,327,200株	24年12月期	1,327,200株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	217株	24年12月期	217株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年12月期1Q	1,326,983株	24年12月期1Q	1,327,006株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期数値及び対前年同四半期増減率について記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. その他	10
(1) 前第1四半期累計期間の四半期損益計算書	10
(2) サービス別契約件数	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期等との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、欧州の債務問題や新興国の景気鈍化が続くなど不透明な状況が続いたものの、昨年末に発足した新政権下における経済対策や金融緩和政策の期待感から円安・株高が進行し、輸出環境が好転するなど景気回復への兆しが見えております。

こうした中で、平成24年度における国内のスマートフォン出荷台数は2,898万台から平成29年度には3,530万台へ拡大し、携帯電話出荷台数に占めるスマートフォンの比率は平成24年度71%から平成29年度には84%を超える見通しです（株式会社MM総研調べ）。

このようなスマートフォンやタブレット端末の普及を背景とした継続的なEC市場の拡大や昨年後半からの電子書籍関連市場の本格化の動きなど、当社グループが関連するインターネット市場は堅調に拡大しております。

こうした環境のもと、各サービスで主にスマートフォンを対象としたキャンペーンや機能拡充などを行ったことにより契約件数が伸び、業績予想に対し売上高・営業利益共に順調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,016,310千円、営業利益175,821千円、経常利益178,223千円、四半期純利益107,549千円となりました。

(セグメント別の状況)

①ホスティング事業

ホスティング事業については、レンタルサーバー各サービスにおいてキャンペーンを積極的に展開しつつ、スペックの向上や機能拡充を行い、よりいっそうの競争力向上を図ったことにより、当第1四半期連結累計期間のレンタルサーバー契約件数は378,000件（前年同期比27,000件増）となりました。また、レンタルサーバー契約件数の順調な増加に伴い、ドメインサービスも堅調に推移し、登録ドメイン数は、822,000件（前年同期比46,000件増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるホスティング事業の売上高は709,247千円、セグメント利益は221,012千円となりました。

②EC支援事業

EC支援事業については、ユーザーからの要望が高かった無料電話サポートの開始をはじめ、スマートフォン向けの機能拡充や新規サービスにおいてリアルイベントに参加することによる認知度の向上など様々な施策を行ったことにより、当第1四半期連結累計期間の「カラーミーショップ」契約件数は40,500件（前年同期比3,700件増）、「カラメル」の出店店舗数は20,700件（前年同期比2,100件増）となりました。

また、昨年より提供開始した新規サービスや既存サービスの新機能などに継続的な開発・投資を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるEC支援事業の売上高は236,472千円、セグメント利益は98,839千円となりました。

③コミュニティ事業

コミュニティ事業では、会員数198万名にのぼるブログサービス「JUGEM」において、スマートフォンをはじめFacebookやLINEなどのSNSに向けた機能の拡充を図りました。

また、電子書籍関連サービス「ブクログ」及び「パプー」では、昨年末からの電子書籍市場における本格

化の動きに伴って、広告や電子書籍販売が好調に推移し、当第1四半期連結累計期間のブログの有料プランである「JUGEM PLUS」契約件数は20,620件（前年同期比1,290件増）、ブックレビューコミュニティサイト「ブクログ」は会員数641,000名（前年同期比142,000件増）となりました。また、組織体制のスリム化やハードウェア構成などコスト見直しを継続的に行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるコミュニティ事業の売上高は70,590千円、セグメント利益は9,426千円となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（財政状態）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,317,527千円（前連結会計年度末比58,135千円減）となりました。これは、主に売上及び利益の増加により「売掛金」が57,704千円増加したものの前期に係る剰余金の配当及び法人税等の納税等による「現金及び預金」が140,797千円減少したことによるものであります。

負債は1,772,377千円（同12,533千円増）となりました。これは、主に会員数等の増加に伴い「前受金」や「その他（預り金等）」が109,746千円増加したこと、前期に係る法人税等の納税による「未払法人税等」が108,789千円減少したことによるものであります。

純資産は1,545,149千円（同70,669千円減）となりました。これは、剰余金の配当により179,142千円減少したものの当四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、1,770,819千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは94,994千円の増加となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは64,971千円の減少となりました。これは、主に固定資産の取得や投資有価証券の取得によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは170,819千円の減少となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、概ね計画通りに推移しておりますので、平成25年1月31日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,616	1,770,819
売掛金	519,866	577,570
その他	180,061	170,100
貸倒引当金	△4,478	△5,005
流動資産合計	2,607,066	2,513,484
固定資産		
有形固定資産	157,617	161,592
無形固定資産	189,562	188,789
投資その他の資産	421,416	453,660
固定資産合計	768,595	804,042
資産合計	3,375,662	3,317,527
負債の部		
流動負債		
営業未払金	53,228	64,759
未払法人税等	165,604	56,815
前受金	1,060,885	1,115,476
その他	467,450	522,606
流動負債合計	1,747,169	1,759,657
固定負債		
資産除去債務	12,674	12,720
固定負債合計	12,674	12,720
負債合計	1,759,844	1,772,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	120,867	120,867
資本剰余金	110,867	110,867
利益剰余金	1,383,114	1,311,521
自己株式	△586	△586
株主資本合計	1,614,264	1,542,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,554	2,478
その他の包括利益累計額合計	1,554	2,478
純資産合計	1,615,818	1,545,149
負債純資産合計	3,375,662	3,317,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,016,310
売上原価	477,990
売上総利益	538,320
販売費及び一般管理費	362,498
営業利益	175,821
営業外収益	
受取利息	30
受取配当金	2,099
匿名組合投資利益	1,506
その他	93
営業外収益合計	3,729
営業外費用	
投資有価証券評価損	1,168
その他	159
営業外費用合計	1,327
経常利益	178,223
特別損失	
減損損失	8,010
特別損失合計	8,010
税金等調整前四半期純利益	170,212
法人税、住民税及び事業税	56,128
法人税等調整額	6,534
法人税等合計	62,662
少数株主損益調整前四半期純利益	107,549
四半期純利益	107,549

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,549
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	924
その他の包括利益合計	924
四半期包括利益	108,473
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	108,473
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	170,212
減価償却費	29,505
減損損失	8,010
投資有価証券評価損益(△は益)	1,168
匿名組合投資損益(△は益)	△1,506
貸倒引当金の増減額(△は減少)	526
受取利息及び受取配当金	△2,130
売上債権の増減額(△は増加)	△57,703
前渡金の増減額(△は増加)	14,387
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△12,059
営業未払金の増減額(△は減少)	11,530
前受金の増減額(△は減少)	54,591
その他の流動負債の増減額(△は減少)	26,921
その他	△716
小計	242,739
利息及び配当金の受取額	2,130
法人税等の支払額	△149,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,994
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△13,335
無形固定資産の取得による支出	△21,735
関係会社株式の取得による支出	△4,900
匿名組合出資金の払込による支出	△25,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△170,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,819
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△140,797
現金及び現金同等物の期首残高	1,911,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,819

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額合計 (注) 2
	ホスティング 事業	EC支援事業	コミュニテ ィ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	709,247	236,472	70,590	1,016,310	-	1,016,310
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	709,247	236,472	70,590	1,016,310	-	1,016,310
セグメント利益	221,012	98,839	9,426	329,278	△153,457	175,821

(注) 1 セグメント利益の調整額△153,457千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

4. その他

(1) 前第2四半期連結累計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前第1四半期累計期間の四半期損益計算書を参考資料として掲載しております。

四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	929,539
売上原価	433,468
売上総利益	496,070
販売費及び一般管理費	324,489
営業利益	171,580
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	996
匿名組合投資利益	9,562
その他	328
営業外収益合計	10,890
営業外費用	
投資有価証券評価損	1,137
その他	1,300
営業外費用合計	2,437
経常利益	180,032
特別損失	
固定資産除却損	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—
特別損失合計	—
税引前四半期純利益	180,032
法人税、住民税及び事業税	64,863
法人税等調整額	10,501
法人税等合計	75,364
四半期純利益	104,668

(2) サービス別契約件数

当第1四半期における主要サービス別契約件数は以下のとおりです。

事業部門	平成24年 第1四半期 (件)	平成24年 第2四半期 (件)	平成24年 第3四半期 (件)	平成24年 第4四半期 (件)	平成25年 第1四半期 (件)	前年同 四半期比 (%)
レンタルサーバー (注1)	351,000	358,000	365,000	371,000	378,000	107.7
ムーブドメイン	776,000	797,000	807,000	818,000	822,000	105.9
カラーミーショップ	36,800	38,000	38,900	40,000	40,500	110.1
JUGEM PLUS (注2)	19,330	19,830	20,200	20,290	20,620	106.7

(注) 1 レンタルサーバーは「ロリポップ!」「ヘテムル」「プチ・ホームページサービス」の合算です。

2 「JUGEM PLUS」は、無料ブログ「JUGEM」の有料版サービスです。